

松本市 子どもの権利ニュース



11月21日(土)に、まつもと子ども未来委員会が※市への提言を行いました！

まつもと子ども未来委員会とは？

市内の学校に通う小学5年生～高校生3年生までの生徒が集まって松本のまちづくりについて学び、考える委員会です。

毎年集まった委員が自由に活動のテーマを選び、秋ごろに行う市への提言を一つの大きなゴールとして、学習会や市内見学を行います。

委員は毎年3月～4月に募集をしています。みなさんぜひご参加ください！

※提言ってなに？

→自分の意見を発表することです。



市への提言

今年度のテーマは4つです。

市長・教育長たちに向けて、提言を行いました。

- 松本市の観光PR
- 環境（フードドライブ）
- 校則見直し
- 新型コロナウイルスに関する子ども目線からの意見



発表が終わった後、臥雲市長・赤羽教育長に

コメントをもらいました！

松本市の観光PR

(子どもが作成したものは) 大人が書けないようなことをストレートに表現してくれている。(市長)

- テーマを選んだ理由：「松本は面白い」ということを知ってほしい
- 課題：新型コロナウイルスが流行する中で、「誰に」「いつ」行ってもらえるのか
- 提言：自分たちが作成した「子ども目線の松本」というパンフレットを紹介



かんきょう 環境（フードドライブ）

生きていく上でとても大切な、ものの命を大切にしようということを広めることになる。（教育長）

- テーマを選んだ理由：環境問題が深刻化している
- 課題：フードドライブがあまり知られていない
- 提言：チラシ・ポスターを掲示したり、「常設」の回収ボックスを設置する



そく 校則見直し

ルールは変えられないものではない。どうしたら変えられるか、変える必要があるか、改めて考え、みんなが本当に思っているなら、実行に移してほしい。（市長）

- テーマを選んだ理由：時代に合っていない校則がある
- 課題：表現が分かりにくい、不要な校則が残っている、先生・生徒が校則を把握できていない
- 提言：先生・生徒の校則の読み合わせを行い、時代に合わせて校則を変化させる

しんがた 新型コロナウイルスに関する子ども目線からの意見



新型コロナウイルスの影響で、学校が休業となっていた時に、子どもたちが感じたこと・考えたことを話し合い、意見をまとめました。

委員のクラスの生徒にアンケートを実施し、その内容も発表しました。

／ アンケートの結果を一部紹介します ／

もし自分が市長だったらどんな政策を考えますか？

- ・色々なところに市への意見箱を設置する
- ・子どもが楽しく予防できるような対策（手洗い場をカラフルにしたり、マスクに柄を付けたり）



子どもから大人に伝えたいこと・言いたいことはありますか？

- ・大人の危機感をもっと上げてほしい
- ・コロナ関係の差別や偏見は100%やめてほしい



松本市 子どもの権利ニュース 臨時号



発行元：こども育成課

発行月：令和3年1月

11月21日(土)に、まつもと子ども未来委員会が市への提言を行いました！

まつもと子ども未来委員会とは？

市内の学校に通う小学5年生～高校生3年生までの生徒が集まって松本のまちづくりについて学び、考える委員会です。

毎年集まった委員が自由に活動のテーマを選び、秋ごろに行う市への提言を一つの大きなゴールとして、学習会や市内見学を実施します。

委員は毎年3～4月に募集をしています。学校に募集チラシをお送りしますので、ぜひご参加ください！



市への提言

今年度の提言のテーマは4つです。

市長・教育長、関係する課の課長に向けて提言を行いました。

- 松本市の観光 PR
- 環境（フードドライブ）
- 校則見直し
- 新型コロナウイルスに関する子ども目線からの意見



発表が終わった後、臥雲市長・赤羽教育長にコメントをもらいました！

松本市の観光 PR

（子どもが作成したものは）大人が書けないようなことをストレートに表現してくれている。（市長）

- テーマを選んだ理由：「松本は面白い」ということを知ってほしい
- 課題：新型コロナウイルスが流行する中で、「誰に」・「いつ」行ってもらうのか
- 提言：自分たちが作成した「子ども目線の松本」というパンフレットを紹介



環境（フードドライブ）

生きていく上でとても大切な、ものの命を大切にしようということを広めることになる。（教育長）

- **テーマを選んだ理由：**環境問題が深刻化している
- **課題：**フードドライブがあまり知られていない
- **提言：**チラシ・ポスターを掲示したり、「常設」の回収ボックスを設置する



校則見直し

ルールは変えられないものではない。どうしたら変えられるか、変える必要があるか、改めて考え、みんなが本当に思っているなら、実行に移してほしい。（市長）

- **テーマを選んだ理由：**時代に合っていない校則がある
- **課題：**表現が分かりにくい、不要な校則が残っている、先生・生徒が校則を把握できていない
- **提言：**先生・生徒の校則の読み合わせを行い、時代に合わせて校則を変化させる

新型コロナウイルスに関する子ども目線からの意見



新型コロナウイルスの影響で、学校が休業となっていた時に、子どもたちが感じたこと・考えたことを話し合い、意見をまとめました。

委員のクラスの生徒にアンケートを実施し、その内容も発表しました。

アンケートの結果を一部紹介します

もし自分が市長だったらどんな政策を考えますか？

- ・色々なところに市への意見箱を設置する
- ・年代別情報紙の制作→現代ある多くの複雑で間違いの多い情報を年代別に提供する
- ・学校には出来るだけオンライン授業をするように要求、インターネット関係が難しい家庭には特別教室を一時的に作り、そこで行う

子どもから大人に伝えたいこと・言いたいことはありますか？

- ・大人の危機感をもっと上げてほしい
- ・コロナ関係の差別や偏見は100%やめてほしい
- ・子どもは我慢できるのに、社会の見本となるべき大人の変な行動のせいで感染が拡大している責任を痛感してほしい